

科目名	情報処理基礎 I Fundamentals of Information Processing I			担当教員	村上 幸一		
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	専門	授業形式	講義・実習	科目番号	11132002	単位区分	履修単位
学習目標	目標区分 (A)：倫理－広い視野と技術者としての倫理観 (B)：知識－科学技術の基礎知識と応用力 (C)：実行力－課題解決の実行力と豊かな創造力 (D)：コミュニケーション－論理的なコミュニケーション能力 コンピュータや情報通信ネットワークの活用を通して、情報を適切に収集・処理発信するための基礎的な知識と技能を習得させるとともに、情報を扱う上での倫理観、および情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。						
進め方	教科書に沿って授業を進めていくことに加え、実習を主体とした問題解決型の演習及び文書入力の基礎となるタイピングの演習も行う。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1. 情報の活用とコンピュータ (14) (1) 情報社会と情報の活用 (2) 問題解決の工夫 (3) 情報検索と収集 (4) 情報の伝達			<ul style="list-style-type: none"> インターネットを活用して情報収集ができる。(C) 表計算、文書作成ソフトを活用してわかりやすい報告書を作成できる。(D) ネットワークを利用する上で必要な個人情報の保護や知的財産権について理解し、行動できる。(A) 簡単な Web ページを作成できる。(B) 			
	[前期中間試験] (2)						
	2. ネットワークの活用 (14) (1) 情報の受発信と共有 (2) ネットワーク利用の心がまえ (3) Web ページの利用と製作			<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションソフトを活用した情報発信の方法を知っている。(D) 情報機器とソフトウェアを用いて、いろいろな情報を統合して編集することができる。(C) 情報通信機器の発達と歴史について簡単に説明できる。(B) コンピュータとネットワークの仕組みの概要を理解できる。(B) 情報化が生活や社会に与える影響について説明できる。(B) 			
	前期末試験						
	3. マルチメディアの活用 (14) (1) 情報の統合 (2) マルチメディア作品の製作						
[後期中間試験] (2)							
4. 未来に向けて (8) (1) メディアの発達としくみ (2) コンピュータとネットワークのしくみ (3) IT がひらく 21 世紀							
5. 課題制作 (6)							
後期末試験							
評価方法	演習・実習課題 (課題, レポート) の採点結果を 60%, 定期試験 4 回の結果を 40% として総合評価を行う。						
履修要件	特になし						
関連科目	[情報処理基礎 I] → 情報処理基礎 II (2 年), 情報数学基礎 (2 年) → 情報処理基礎 III (3 年)						
教材	科書: 新版情報 A 実教出版						
備考							